

京都府立林業大学校

Kyoto Prefectural College of Forestry SINCE 2012

自然を尊敬できる 人間を育てたい

令和7年
5月24日(土) 10:00~11:00 Web学校説明会
6月21日(土) 10:00~12:00 学校説明会
7月26日(土) 13:00~15:30 オープンキャンパス
8月9日(土) 10:00~11:00 Web学校説明会
13:00~15:00 学校説明会
12月7日(日) 11:00~11:30 ミニ学校見学会(林大祭と同時開催)
13:00~13:30

推薦入学試験
一般入学試験(第1回)
一般入学試験(第2回)
一般入学試験(第3回)
一般入学試験(第4回)

願書受付: 令和7年 7月25日(金) ~ 8月15日(金)
願書受付: 令和7年10月10日(金) ~ 10月24日(金)
願書受付: 令和7年11月 5日(水) ~ 11月19日(水)
願書受付: 令和8年 1月16日(金) ~ 1月30日(金)
願書受付: 令和8年 2月 6日(金) ~ 2月20日(金)

試験日: 令和7年 8月29日(金)
試験日: 令和7年11月 7日(金)
試験日: 令和7年12月 3日(水)
試験日: 令和8年 2月13日(金)※
試験日: 令和8年 3月 6日(金)※

※第3回、第4回の試験は定員に達しない場合のみ行います。



京林大の2年間

機械集材装置の
資格取得

濃密実習(1か月)
森林科学実習・森林計画実習・
森林作業道作設実習・森林計測実習



高性能林業機械
林業種苗の資格取得

春休み(3月下旬~4月上旬)
岡山県への視察研修(1泊2日)
インターンシップ研修
1週間、森林組合での実学実習

卒業研究発表会

3月

卒業式

2月

卒業研究

1月

京都府独自資格
★高性能林業機械操作士
★森林公共政策士

12月

林大祭

11月

全国伐木選手権大会
(三林大交流会)

10月

キャップストーン研修(第2クール)
1か月、林業事業体等での実学実習

9月

キャップストーン研修(第1クール)
1か月、林業事業体等での実学実習

8月

夏休み
(7月下旬~8月下旬)

7月

三重県・奈良県への
林業経営研修(2泊3日)

6月

ドイツ研修
(8日間)

5月

林業事業体との
マッチング会

日本海ウォーキング
里山歩き

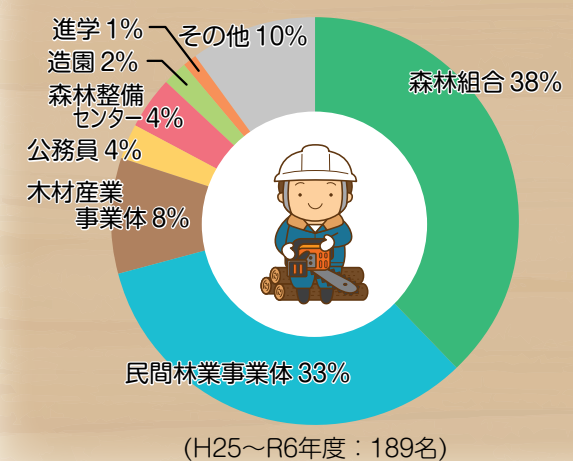
入学式
オリエンテーション

入学式

START
1年生
2年生



卒業生の就職先

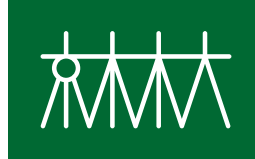


2年生時の実学研修(キャップストーン研修)により、事業体と学生とのマッチングを図るとともに、学生の特性に応じたきめ細やかな就職指導により、就職率100%を達成!

お問い合わせ先

京都府立林業大学校

〒629-1121 京都府船井郡京丹波町本庄土屋1
電話 0771-84-2401 E-mail: kyo-rindai@pref.kyoto.lg.jp



京林大で取得できる資格

就職に役立つ資格で就職率100%

京都府独自の資格

高性能林業機械操作士

林業専攻で取得可能な資格です。
最新鋭の高性能林業機械の操作研修と、林業事業体等での実践的な研修を経た後に、試験合格者は高性能林業機械操作士の資格が取得できます。

森林公共政策士

森林公共人材専攻で取得可能な資格です。
森林・林業の知識、技術に併せて、京都府立大学で公共政策に係る専門的な知識を身につけ、実践的な地域活動研修を経た後に森林公共政策士の資格が取得できます。

その他の講習・資格

《必須：在学中に受講又は取得》

- | | |
|----------------------------------|-------------------------------|
| ① 赤十字救急法基礎講習 | ⑨ 機械集材装置運転業務特別教育 |
| ② 赤十字救急法救急員 | ⑩ 林業種苗生産事業者講習 |
| ③ 伐木等業務従事者特別教育 | ⑪ 車両系木材伐出機械等運転業務特別教育 |
| ④ 刈払機安全衛生教育講習 | ・伐木等機械の運転の業務に係る特別教育 |
| ⑤ 小型移動式クレーン運転技能講習 | ・走行集材機械の運転の業務に係る特別教育 |
| ⑥ 車両系建設機械（整地・運搬・積込み用及び掘削用）運転技能講習 | ・簡易架線集材装置等の運転の業務に係る特別教育 |
| ⑦ 玉掛け技能講習 | ⑫ 二等無人航空機操縦士（令和6年度から） |
| ⑧ 不整地運搬車運転技能講習 | ⑬ 狩猟免許（わな猟）（令和6年度から） |
| | ⑭ ロープ高所作業特別教育（令和6年度から） |
| | ⑮ フルハーネス型墜落制止用器具特別教育（令和6年度から） |

《任意：卒業後、申請をすることで認定を受けることができます》

- ① 樹木医補
- ② 森林インストラクター資格試験（実技試験）免除
- ③ 森林情報士2級



充実した修学支援制度

給付金・修学資金・修学準備

2年間にかかる費用の目安

内 容		
入学考査料	2,200円	
入学料	5,650円	
授業料	237,600円	118,800円×2年間
大学校指定物品	約160,000円	チェーンソー用防護服他
研修旅費(国内)	約100,000円	1年生 約40,000円、2年生 約60,000円
研修旅費(国外)	約700,000円	2年生ドイツを予定
教材費等	約 38,000円	
傷害・賠償保険	約 50,000円	約25,000円×2年間
その他(作業着等)	約102,000円	各自
合計	約1,400,000円	(変動有)

修学支援制度

① 緑の青年就業準備給付金 最大年間140万円給付！

森林林業科での研修を経て、林業分野（※）へ就業し（就業予定時年齢原則45歳未満）、中核を担うことに強い意志を持っている方で一定の支給要件を満たす方に、就業に向けた研修期間中に最長2年間、最大で年間140万円程度（予算により変動します）を準備金として給付する制度です。

ただし、林業分野へ就業しなかった場合、本給付金の返還義務が生じます。

※ 林業分野：森林組合、林業事業体など



② 修学資金制度（京都府独自制度）

森林林業科を卒業後、京都府内において林業等に従事しようとする学生については、**無利息で授業料及び入学料を貸与**する修学資金制度を設けています。

貸与を受けた資金は、京都府内で5年間、林業等に就業、従事した場合は、全額返還が免除されます。

③ 指定物品購入支援制度（京都府独自制度）

授業、実習及び研修を受講する際に、林業大学校が指定する**必要な物品の購入等に要する経費の2分の1以内を補助**する制度を設けています。

森林林業科を卒業後、京都府内で5年間、林業等に就業、従事することが条件です。

④ 林業大学校生学業支援事業（京都府立林業大学校地域連携協議会実施）

森林林業科卒業後、京丹波町への定着や地域貢献へのビジョンを明確に持ち、その実現に向けて資格取得や地域活動への参加を行う志の高い学生について、2学年時の3月下旬に30万円が給付されます。（若干名）

（協議会が京丹波町及び一般財団法人アズビル山武財団と連携し、財団が運営する資金を活用）

京
林
大
の
魅
力